

(別紙3)

古賀市民体育館基本設計ワークショップ

日 時：令和7年8月10日(日) 10:00~11:45

場 所：リーパスプラザこが2階大会議室

参加人数：11人

ワーク①：「新市民体育館のイメージを描く」

現市民体育館の利用状況や現状、千鳥ヶ池公園の公園再整備計画を説明し、それらを踏まえた新市民体育館のこうなったら良いなというイメージを描いてもらう。

● 1班から挙げた体育館イメージ

- ・ウォーキングが出来る周回コース ・安全に競技と見学(応援)が出来るギャラリー
- ・会議室やトイレ、更衣室が整った体育館 ・障がいのある人もスポーツが出来る設備
- ・大規模大会が出来る ・たくさんのチームが大会に参加できる ・観客が多く入る
- ・トイレがたくさんある ・空調が整っている ・雨でも気軽に利用できる
- ・駐車場が十分にある ・車が無くても利用しやすい(シャトルバス等) ・利用しやすい
- ・喫茶コーナーがある ・今より大きな体育館 ・多くの大会が出来る
- ・古賀市の名に恥じない体育館 ・市民が誇れる体育館

● 2班から挙げた体育館イメージ

- ・老若男女が利用できる ・フラッと寄ってパッと利用できる ・スポーツに興味もてる
- ・全国大会を開催できる体育館 ・他市町村から来た人にも良いと言ってもらえる体育館
- ・市民に寄り添った施設

● 3班から挙げた体育館イメージ

- ・SDGsに配慮 ・避難場所 ・全世代の利用が可能 ・子ども連れも使いやすい
- ・障がい者と一緒にスポーツできる ・障がい者も体を動かせる場所
- ・団体も個人も気軽にスポーツを楽しむ ・若い人と年配者の交流の場 ・子どもの居場所
- ・市民交流の場 ・気軽に集える場 ・スポーツを楽しむ備品の充実
- ・食べて飲んで語らえる場所 ・更衣室の充実 ・キッズルーム ・市民全体の健康づくり
- ・避難場所 ・熱中症対策の休暇場所 ・井戸水対応 ・大型公民館として利用
- ・千鳥苑の機能一部代替

ワーク②：「新市民体育館に必要な機能設備とは？」

ワーク①で描いたイメージをどうすれば実現できるのか、そのための機能設備などについて意見を挙げてもらう。

● 1班から挙げた機能設備など

- ・ 駐車場は2Fもしくは3F建てにする（駐車台数の確保）
- ・ 防災設備（備蓄庫）の設置
- ・ 倉庫備品の充実（卓球台30台ほど）
- ・ 車いすを使用したスポーツができる設備
- ・ 男女更衣室、ロッカールーム、会議室大、小の設置
- ・ 受付相談のため管理事務室の設置
- ・ アリーナ面積を大きく
- ・ 空調の設置
- ・ 観客席の設置
- ・ 体育館の位置を変更する
- ・ バレー3面、バスケ2面を確保
- ・ 観客席は2階に600席
- ・ ロビーに自動販売機
- ・ 2階か1回にウォーキング可能な1周180~200mの周回コース
- ・ 休憩室と控室
- ・ トイレは障がい者トイレ（多目的トイレ）含む1,000人利用を想定した数を設置
- ・ 2階建て
- ・ 女子トイレの数の充実

● 2班から挙げた機能設備など

- ・ 給水機
- ・ 冷暖房（空調）の設備
- ・ 券売機を使用した学生だけでも個人利用できる設備
- ・ 2階建て以上
- ・ 休憩スペースの確保
- ・ 地下駐車場（体育館を広くするため）
- ・ 施設利用券を誰でも気軽に自動販売機で購入できる
- ・ 災害に備える予備電源

● 3班から挙げた機能設備など

- ・ 太陽光発電
- ・ 防災のための簡易ベッド
- ・ トイレを多く（緊急時の避難場所を想定）
- ・ 個人、家族など少人数でも使用できる
- ・ キッズルームの設置
- ・ シャワールームの設置
- ・ バリアフリーのためのエレベーターやスロープ、駐車スペースの広い駐車場
- ・ 空調設備
- ・ フリースペース
- ・ だれでもその日に予約可能な自由日の設定
- ・ 飲食場所
- ・ 更衣室の充実
- ・ 備品、コート of 整備
- ・ ワンヘルス推進のためのドッグラン設置
- ・ クロスパルコがの利用方法の見直し（利用しにくい）